

社会福祉法人長寿栄光会 役員等報酬規程

(目的)

第1条 この規程は社会福祉法人長寿栄光会の役員等の報酬等について定めるものである。

(定義)

第2条 本規程でいう役員とは、理事及び監事をいう。役員等とは、役員、評議員、評議員選任・解任委員、入居検討委員をいう。

2 報酬は、法人と委任関係にある役員等の職務執行の対価として支払われるものである。

(理事会及び評議員会の出席報酬等)

第3条 理事長及び理事が理事会及び評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬を支払うことができる。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第4条の報酬はこれを支払わないものとする。

2 評議員が評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬を支払うことができる。

(役員勤務報酬等)

第4条 理事長が理事会以外の日において、法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

2 理事が理事会以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

(監事の報酬等)

第5条 監事が理事会及び評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬を支払うことができる。また、同日あわせて監事業務を行った場合であっても、本条次項の報酬はこれを支払わないものとする。

2 監事が理事会以外の日において、法人及び施設の指導検査への立合い及び運営状況の指導又は監査の業務にあたった場合、評議員選任・解任委員会に出席したときは、別表2により報酬を支払うことができる。

(評議員選任・解任委員の報酬等)

第6条 評議員選任・解任委員が評議員選任・解任委員会に出席したときは別表1により1日分の報酬を支払うことができる。

(入居検討委員の報酬等)

第7条 入居検討委員が入居検討委員会に出席したときは、別表3により1日分の報酬を支払うことができる。

(出張旅費)

第8条 役員等が、法人業務のため出張する場合は、別表3により報酬及び旅費等を支給することができる。

2 旅費は、実費を支給する。

3 業務遂行に必要な経費は、実費を原則として支給できる。

4 旅費等は原則として、出張終了後支払うこととするが、必要により事前に概算額を支払い、出張終了後精算することができる。

(適用除外)

第9条 施設の職員を兼務する役員は、この規程を適用しない。

(改正)

第10条 本規程の改正は、理事会及び評議員会の議決を経なければならない。

附則

(実施期日)

この規程は、平成29年4月1日より適用する。

この規程は、令和2年1月1日より適用する。

(旧規程の廃止)

平成15年8月7日から実施の役員旅費規程は、これを廃止する。

役員等報酬規程

別表1 (日額)

名 称	報 酬 額
理事会出席報酬等	10,000円
評議員会出席報酬等	10,000円
評議員選任・解任委員会出席報酬等	10,000円

別表2 (日額)

名 称	報 酬 額
理事長業務報酬等	10,000円
理事業務報酬等	10,000円
監事監査指導報酬等	10,000円

別表3 (日額)

報 酬 額	旅 費	宿 泊 費	その他
5,000円	実 費	実 費	実 費

支給の方法

現金にて支給する。